

知っ得情報プラザ

「貸します詐欺」にご注意ください

被害にあわないように気をつけよう



「貸します詐欺」って何？

最近、大手金融機関などを装い、「お金を貸します」といった内容の偽者ダイレクトメールや携帯メール等を送りつけて、保証金や保険金名目でお金を騙し取る新手法の手口が急増しています。このような詐欺行為を「貸します詐欺」といいます。被害にあわないよう皆さん、気を付けましょう。

■心構え3つのポイント

騙されないための心構え3か条をお伝えします。

第1のポイント

取引関係のないところから突然送られてくる「お貸します」とのダイレクトメール・携帯メール等には、注意しましょう。(低金利で、しかも高額を貸し付けるかのような広告に注意)

第2のポイント

融資をする前に、様々な口実

でお金を振り込まそうとする手口にご注意しましょう。(保証料、保険料などの名目で必ずお金を要求してきます)

第3のポイント

「貸します詐欺」がもしないと感じたら、一人では判断しないで、必ず誰かに相談しましょう。また、不審メールは放置し、決して返信しないことが肝要です。問い合わせ先は

○留萌警察署

☎42・01110

○消費者協会

☎42・0651

○市・生活環境課地域生活交通係

☎42・18006(直通)

○貸します詐欺被害ホットライン

☎03・5320・4775

(東京都貸金業対策課)

「貸します詐欺」被害ホットラインにしましては、平日は、午前9時から正午までと午後1時から午後4時30分まで。夜間・休日は、留守番電話の「受付ダイヤル」になります。

■こんな騙しの手口にご注意

被害報告の事例を紹介します。

被害事例1

九州地方在住の女性は、9月下旬、自宅に送られてきたダイレクトメールを見て50万円の融資を申し込んだところ、担当者から翌日連絡があり、本審査が通りました。登録料5万5千円が必要でした。そのお金は融資の時に返還します。などと言われ振り込んでしまった。

その後、登録のエラーが出たのでもう一度振り込んでください。保証人は要りませんが一時保険金に加入のため12万3千円が必要です。などといわれ、総額22万3千円を振り込んだが、その後の融資が行われなかった。

ダイレクトメールでは大手の金融機関のグループを装っていたが、東京都の調べでは、そのような業者はいなかった。

被害事例2

東北地方在住の男性は、10月中旬、携帯電話サイトで知った業者に180万円の融資申込みをしたところ、信用を確認するため、当社と取引している金融業者から融資を受けてください。そしてその金を郵便小包で送ってください。そのお金は、消費者金融解約センターを通じてこちらから返金します。などといわれ、王手金融業者の2社から総額90万円の融資を受け、指示通り金額を送金してしまいました。

東京都の調査では、その業者は都知事登録業者を名乗っていたが、架空の業者であった。また電話も通じない状態にあった。

以上の手口のほかに、様々な理由をつけて、融資をする前に必ずお金を振りこませようといふ。騙されないよう十分ご注意ください。

忘れていませんか？3月は、市税・市税外滞納整理強調月間です

税務課収納管理係からのお知らせ



市税・市税外滞納整理強調月間

税務課では、3月を「市税・市税外滞納整理強調月間」として、みなさんに市税・市税外の完納をお願いしています。もう一度お手元の納税通知書等をお確かめの上、お忘れの方は早急に納入してください。また、便利な口座振替制度もご利用ください。

| 市税 | 道市民税・固定資産税・国民健康保険税・軽自動車税等 |
|-----|----------------------------|
| 市税外 | 住宅使用料・保育料・下水道受益者負担金・土地貸付金等 |

何らかの事情により納期限内に納められなかった方は税務課でご相談してください。

■例えばこんな時には、相談を
・災害、病気、失業などのやむをえない事情がある場合
・納期限までに一度に納入することが困難な場合
・納付書を紛失してしまった場合など

○市・税務課収納管理係
☎42・18004(直通)

軽自動車税について

「軽自動車税」は、毎年4月1日現在、留萌市に住所があり、軽自動車等を登録している方にかかる税金です。

そのため、実際には所有していても、廃車や名義変更の手続きをしていなければ軽自動車税がかかってしまいます。

また、引越をした場合、住所を変更しなければ車検用の納税証明が取れなかったり、留萌市からずっと税金がかかることがあります。

「所有していないのに税金がかかる」、「車検用の納税証明書が取れない」といったトラブルを避けるために4月1日までに手続きしてください。

■変更・問合せ先

○50、125cc、小型特殊農耕用含むは
税務課市民税係

☎42・18004(内線262)

○250ccを超える自動二輪は

旭川地方家用自動車協会

☎0166・51・1221

○その他の軽自動車は

旭川地区軽自動車協会

☎0166・53・7300

編集・発行

留萌市企画財政部企画調整グループ
広報のもしへのお問合せ

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地『広報のもしへ』係
☎0164-42-1809 / FAX0164-43-8778
ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>
E(電子)メールアドレス rumoi@seagreen.ocn.ne.jp

クイズの応募方法

「答え、意見・要望、氏名、住所、性別、職業、電話、電子メールアドレス」を記入し、ハガキ、電子メール、FAXで上記まで送ってください。応募者の中から抽選で5名に「商品券」が当たります!!応募期限は3月24日です。

| | | | |
|--------------------------|-------------|------------|------------|
| ●人の動き●平成18年1月末現在。()は前月比 | | | |
| 人口 | 男 | 女 | 世帯 |
| 27,220(-33) | 13,218(-27) | 14,002(-6) | 12,848(-8) |

2006年3月号 / 通巻576号 印刷 / 留萌印刷機
この広報誌は、再生紙を使用しています

得 クイズのもしへ

先月号のクイズの答えは、北方です。
(問題は、「領土の返還を求める多くの人たちから、返還運動を盛り上げるため、「領土の日」を設けたいという要望が高まり、1981年(昭和56年)政府は閣議で2月7日を「領土の日」とすることを決定しました。に入る文字をお答えください。」でした。)
今月号のクイズ
「お金を貸します」といった内容の偽者ダイレクトメールや携帯メール等を送りつけて、保証金や保険金名目でお金を騙し取る新手法の詐欺のことを詐欺といふ。 に入る文字をお答えください。」

もうすぐ春です。春は交通事故の発生件数が増加します。気を緩めずに安全確認！